会 社 名 クレアホールディングス(株) 代表者名 代表取締役社長 黒 田 高 史 (コード番号 1757 東証第2部) 問合せ先 取 締 役 岩 崎 智 彦 (Tel. 03-5775-2100)

第24回新株予約権に関する資金使途の変更に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、2020年2月21日に発行いたしました当社第24回新株予約権(以下、「本新株予約権」といいます。)にて調達する資金使途について、下記のとおり、変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更を行う理由

本新株予約権につきましては、当社グループのより安定した経営基盤の構築並びに収益拡大を図るべく、必要な当社運転資金を確保しつつ、当社グループがメディアレップ業務へ進出することにより新たな収益源を獲得できること、及びコスメティック事業に対するてこ入れを行うことによって当社グループの収益拡大が期待できること、並びに、不動産事業における投資資金の確保を併せて行うことで、当社の財務基盤の強化を図り、当社の企業価値を向上させ、既存株主の皆様の利益に寄与できると判断し、第三者割当にて新株式及び本新株予約権の発行による資金調達を実施いたしました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う株式市場を含む金融市場の混乱、 国内外の消費・物流活動の停滞、労働・生活様式の急変等、資金調達環境及び事業投資環境の双 方にて急速に不透明さが増した状況を受けて、資金注入(本新株予約権割当先による当社株式の 売却と本新株予約権の行使)、事業への資金投下ともに、こうした状況を見極め、新型コロナウイ ルス感染症拡大に端を発した労働・生活様式の変化に伴う有望なマーケットへの資金投下も視野 に入れつつ、慎重に行うべき状況であるという認識を本新株予約権割当先との間で共有したこと から、2020年5月20日開示「第24回新株予約権における行使コミット条項の行使期間延長に 関するお知らせ」のとおり、本新株予約権の行使コミット条項にて定めた最後の行使期間を1ヶ 月間延長し、有望なマーケットへの資金投下について慎重に精査してまいりました。

その結果、2020年6月3日開示「当社子会社による株式会社ジールコスメティックスとの商品の販売に関する売買基本契約書締結に関するお知らせ」のとおり、当社子会社であるクレア株式会社(以下「クレア社」といいます。)が、株式会社ジールコスメティックス(以下、「ジール社」といいます。)と売買基本契約を締結し、2020年6月18日開示「当社子会社による商品の販売開始に関するお知らせ」のとおり、クレア社が、ジール社の「V BLOCK SPRAY」、「V BLOCK SPRAY 詰め替え用」、「V BLOCK AIR」(以下、これらを総称して、「本商品」といいます。)の販売を決定したことにより、本商品の仕入資金の確保が必要となりました。

一方、本新株予約権による調達資金の使途の一つであるコスメティック事業の事業環境につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大による在宅時間の増加に伴い、メイクアップ関連ニーズが感染症拡大前に比べて減少すると予想しております。

以上から、本新株予約権の資金使途におけるコスメティック事業 200 百万円の内、50 百万円の 使途を変更し、本商品の仕入資金に充当することといたしました。

2. 変更の内容

①変更前の本新株予約権の発行の資金使途(当初予定)

| 具体的な使途 | 金額 | 支出予定時期 | | |
|----------------------|---------|-----------------|--|--|
| ②コスメティック事業 | | | | |
| 当社子会社であるクレア株式会社への貸付 | 200 百万円 | 2020年2月~2021年8月 | | |
| (当該子会社における使途:商品仕入資金) | | | | |

②変更後の本新株予約権の発行の資金使途

| 具体的な使途 | | 金額 | 支出予定時期 | | |
|--------|---|-----------|-----------------|--|--|
| 2 | ②コスメティック事業 | | | | |
| | 当社子会社であるクレア株式会社への貸付 | 200 百万円 | | | |
| | (<u>i.</u> 当該子会社における使途: <u>コスメティック</u> 商品仕 | (150 百万円) | | | |
| | 入資金) | | 2020年2月~2021年8月 | | |
| | (ii. 当該子会社における使途:新型コロナウイルス対 | (50 百万円) | | | |
| | 策商品仕入資金)_ | | | | |

- (注) 1. 上記表は、変更箇所に下線を付して表示しております。
 - 2. 充当予定時期に実際に支出するまでは、当該資金は銀行預金等で管理いたします。

3. 今後の見通し

本件による当社業績への影響につきましては、本商品の販売実績を積み上げた上、当社の業績に重大な影響を与えることが判明した場合、すみやかにお知らせいたします。

以上